平成29年度第１回大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会議事概要

日　時：平成29年10月5日（金）午前10時～

場　所：大阪赤十字会館 4階401会議室

出席委員：井上委員、宇治田委員、木村委員、小林委員、小尾委員、高田委員、
谷口委員（部会長）、堤委員、古田委員、山本委員〔五十音順〕

【議題１】平成29年度地域支援推進部会の進め方等について

* 事務局より資料１～４に沿って説明
* 委員意見等
	+ 施設入所者の地域移行を進めるためには、市町村や相談支援事業所など地域からのアプローチをどのようにしていくのかの検討が必要。
	+ 地域移行の受け皿として、24時間きちんとどこかが援助してくれる、暮らしを支える仕組みが必要。
	+ 消防法等他法令の問題や人材確保など、グループホームの整備促進には多くの課題がある。
	+ グループホームの数は増えているが、軽度の障がい者を対象とする事業所が増加している印象。
	+ 行動障がいや医療的ケアが必要な方など、いろいろな障がいに対応できるグループホームを増やしていくことが必要。
	+ 地域生活支援拠点等については、各自治体がそれぞれの地域における整備イメージを作成することが重要であり、そのための広域的な支援が必要ではないか。
	+ 長期に入院・入所されている方が地域移行された場合、半年程度で再度入院・入所される場合がある。地域移行者数としては１カウントとなるが、数値をみるだけでなく、一人ひとりの生活がどうあるべきかという視点が大事。
	+ サービスにつながっていない障がい者の緊急時の対応を、相談支援が担うことは難しく、広く地域の状況を把握するような仕掛けが必要ではないか。
	+ 高齢障がい者支援を考えるうえで、介護保険優先などの問題も含め、障がい福祉部局だけでの検討ではなく、高齢福祉部局との連携が必要。

【議題２】精神障がい者地域移行推進ワーキンググループについて

* 事務局より資料５～７に沿って説明
* 第１回会議を10月19日に開催予定

【その他】

* 本日いただいた意見等を踏まえ、事務局において課題を再度整理し、次回会議でお示しさせていただく。
* 次回会議は、平成30年２～3月頃開催予定とし、改めて日程調整させていただく。